



【学校教育目標】
 ○思いやりのある子
 ○進んで学ぶ子
 ○たくましい子

令和元年8月27日
 熊谷市立太田小学校

★やさしく ★まじめに
 ★なかよく ★みんなで

【明治6年 創立】

頑張る心や行いは 誰のため？

長かった夏休みも終わり、学校に元気な子ども達の姿が戻ってきました。9月からは太田地区合同運動会をはじめ、多くの行事を通して子ども達が成長できるチャンスの時期です。ぜひ、頑張ってください。

さて、7月から某TV局で、「弱小ラグビー部を立て直す」TVドラマが始まりました。試合等のロケは、熊谷ラグビー場が多く使用されています。

私はこのドラマを観ながら、「何事も一人ではできない。周囲の人々の協力があればこそ。」という考え方を強くしました。例えば、

①ラグビーの試合で、タックルは何のためのするのか？

勢いによって走ってくる相手にタックルするのはとても勇気のいることだそうです。しかし、自分がタックルして相手を止めている間に、味方が集まってきてボールを奪う。または相手の反則を誘う。前述2つができなくても相手の攻撃を遅らせることはできます。

②攻撃でボールを持ったら独走するのか？

試合を観ていると、ボールを持った先頭の選手は、必ず左右や後方に味方がフォローしてくれているかを確認しながら走っています。向かい合いには相手が待ち構えていることがほとんどです。左右や後方にいる味方にパスすることでボールをつないだり、タックルされた時に味方がすぐ近くにいれば、相手にボールを奪われたり、反則をしてしまったりするリスクを減らすことができます。

どちらも独りよがりなプレーではなく、自分のプレーがその後の味方のプレーにつながると信じてプレーしているのです。試合後のインタビューなどでもよく、「みんなでつないだトライです。」というフレーズを耳にすることがありますが、正に「One for All. All for One.」の精神なのだと思います。

ラグビーと日常生活を重ねた時、太田小の子ども達にも、「頑張るのは自分のため。さらに、自分が頑張ったことは周囲の人のためになる。」という心が育ってくれることを願っています。

9月29日(日)のジョージア VS ウルグアイ戦の観戦が、そのよいきっかけとなってくれるとうれしです。保護者・地域の皆様、今後ともよろしくお願いいたします。

《9月の生活目標》 先生や友だちの話を だまって聞きます。

《PTA親子奉仕作業》～8月17日(土)～

PTA親子奉仕作業では多くの保護者の皆様にご協力いただき、ありがとうございました。

夏休みも終わり、前期後半が始まりました。トイレや流し、校庭、農園などがきれいになり子ども達も快適に学校生活が再開できます。お世話になりました。



夏休み英語教室

夏休み英語教室が8月23日(金)に行われました。

当日は、希望者の児童と保護者の方を対象に、外国語主任の川尻教諭とALTのレスリー先生が指導者となり活動を交えた学習が行われました。今後も英語に興味を持ち、親しみながら取り組む児童が増えるとよいです。



ラグビーワールドカップまであと24日

ラグビーワールドカップが間近に迫りました。太田小の皆がそろって、熊谷ラグビー場で観戦できるのが待ち遠しいです。
 左：ワールドカップまで 右：太田小観戦日まで R.元.8.27 現在

